

## 2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	杭の耐震設計小委員会		主 査 名：田村修次 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：土方勝一郎
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>大地震に対する杭基礎の耐震設計法を最新の知見をふまえて構築し、建築基礎構造設計指針の改定に反映させる。</p> <p>初年度：本文案および解説案を作成 2 年度：本文案および解説案の修正 3 年度：本文案および解説案の修正 4 年度：本文案および解説案の修正</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：田村修次(東京工業大学) 幹事：鈴木康嗣(鹿島建設) 委員：石崎定幸(大成建設)，木村祥裕(東北大学)，河野進(東京工業大学)，小林勝已(フジタ)，阪上浩二(山下設計)，下村修一(日本大学)，濱田純次(竹中工務店)，土方勝一郎(芝浦工業大学)，藤森健史(大林組)，細野久幸(信和建設)，間瀬辰也(東電設計)，眞野英之(清水建設)，三町直志(日本設計)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>水平地盤反力 WG，杭基礎の終局状態 WG，コンクリート杭の耐震性能 WG 鋼管杭性能評価 WG：『建築基礎構造設計指針』改定原案作成協力</p>		
2018 年度予算	510,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	<p>1. PD：杭基礎に性能評価型耐震設計法を適用する場合の問題点と将来展望 参加者数 292 名 『構造部門 (基礎構造) パネルディスカッション資料：同上』</p>
対外的意見表明・パブリックコメント等	<p>1. 『建築基礎構造設計指針』(第 3 版) 本文原案について、本会ウェブサイトに掲載し会員への意見募集を行った。</p>
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 『建築基礎構造設計指針』の「杭の水平抵抗」の査読意見をふまえ、「杭の水平抵抗」の本文・解説の修正を行った。さらに、大会 PD を開催した。(達成度 100%)</p>
委員会活動の問題点・課題	<p>1. 特になし</p>